

堺市子ども・子育て支援に関するニーズ調査（就学前児童）

調査協力をお願い

堺市では、妊娠・出産から乳幼児期・学齢期・青少年期に至る切れ目のない子ども・子育て支援施策を総合的に推進しています。

このたび、令和7年度（2025年度）を始期とする「第3期堺市子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたり、幼稚園や認定こども園などの教育・保育施設のニーズや、一時預かりや病児保育などの子育てに関する支援サービスのニーズなどを把握するため調査を実施します。

ご多忙のことと存じますが、調査にご協力くださいますようお願いいたします。

●調査票をお送りした方の選び方

- ・堺市内にお住まいの0歳児～5歳児（令和5年4月1日が基準日）の方から無作為に選びました。
- ・調査票は、宛名のお子さんの保護者の方がご回答ください。

●プライバシーへの配慮

- ・名前や住所を書く必要はありません。回答は統計的に処理し、個人を特定することはありません。また、上記の目的以外には使用しません。

回答にあたってのお願い

- ・この調査で「お子さん」とは、宛名のお子さんのことです。「お子さん」と書かれた質問には、宛名のお子さんについてのみお答えください。
- ・答えたくない質問やあてはまらない質問には、答えなくても大丈夫です。
- ・質問文を読み、あてはまる選択肢の番号を○で囲んでください。「○は1つ」「あてはまる番号すべてに○」などの指示に従って回答してください。
- ・数字で時間（時刻）を回答する場合は、24時間制（例：午後6時は18時）で回答してください。
- ・答え方がわからない場合や不明な点などございましたら、お問い合わせください。

（ふりがな付きの調査票が必要な場合は、お問い合わせください）

【 調査票の返信方法 】

回答後はこの調査票を返信用封筒に入れ、令和5年●月●日（●）までにご投函ください。
切手は不要です。

この調査はインターネット回答も可能です

- ①ウェブブラウザのURL欄に下のURLを入力するか、二次元コードを読み取って、アクセスしてください。

URL https://src.webcas.net/form/pub/src2/271403_n1

- ②IDを半角英数字で入力してください。

a10001

二次元コード

- ※ IDは重複回答を防ぐためにランダムで割り振っており、個人が特定されることはありません。

アンケートに関する お問い合わせ先

堺市 子ども青少年局 子ども青少年育成部 子ども企画課
T E L 072 (228) 7104 (直通) ※平日の9:00～17:30
F A X 072 (228) 7106 M a i l koki@city.sakai.lg.jp
住 所 〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてお聞きします。

問1 お住まいの地域の小学校区名を記入してください。

() 小学校区
 小学校区がわからない場合は、町名を記入してください。 _____区 _____町 _____丁
 ※「小学校区」については、堺市ホームページ「市立小学校の通学区域」のページで確認できます。

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
 (○は1つ)

1. 母親 2. 父親 3. その他 (具体的に: _____)

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまる番号に○)

1. 配偶者・パートナーがいる 2. 配偶者・パートナーはいない → 3. 離婚 4. 死別 5. 未婚

問4 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。

西暦 _____年 _____月生まれ

問5 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。
 2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 _____人 末子の生年月月: 西暦 _____年 _____月生まれ

問6 宛名のお子さんの母親や父親は日ごろ家事や育児(家庭内のすべての子どもの世話にかかる時間)にどのくらい時間を費やしていますか。(回答者が可能な範囲で回答してください)

(1) 母親の家事及び育児時間 【父子家庭等の場合は記入不要です】(それぞれ○は1つ)

家事 (炊事、掃除、洗濯等)	① [平日]	1. 10分未満 2. 10～29分 3. 30～59分 4. 1時間以上
	② [休日]	1. 10分未満 2. 10～29分 3. 30～59分 4. 1時間以上
育児 (子どもの世話にかかる時間)	③ [平日]	1. 10分未満 2. 10～29分 3. 30～59分 4. 1時間以上
	④ [休日]	1. 1時間未満 2. 1～3時間未満 3. 3時間以上

(2) 父親の家事及び育児時間 【母子家庭等の場合は記入不要です】(それぞれ○は1つ)

家事 (炊事、掃除、洗濯等)	① [平日]	1. 10分未満 2. 10～29分 3. 30～59分 4. 1時間以上
	② [休日]	1. 10分未満 2. 10～29分 3. 30～59分 4. 1時間以上
育児 (子どもの世話にかかる時間)	③ [平日]	1. 10分未満 2. 10～29分 3. 30～59分 4. 1時間以上
	④ [休日]	1. 1時間未満 2. 1～3時間未満 3. 3時間以上

問7 問6でお答えいただいた母親の家事・育児にかかる時間について、父親はどう感じていますか。
 (○は1つ) (回答者が可能な範囲で回答してください)

1. とても満足 2. どちらかという満足 3. どちらかという不満 4. とても不満

問8 問6でお答えいただいた父親の家事・育児にかかる時間について、母親はどう感じていますか。
 (○は1つ) (回答者が可能な範囲で回答してください)

1. とても満足 2. どちらかという満足 3. どちらかという不満 4. とても不満

子どもの育ちをめぐる環境についてお聞きします。

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない ⇒ **問12へ**

問10 **問9**で「1」または「2」に○をつけた方にお聞きします。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である
2. 親族の身体的負担が大きく心配である
3. 親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や成長にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他(具体的に: _____)

問11 **問9**で「3」または「4」に○をつけた方にお聞きします。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 知人・友人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である
2. 知人・友人の身体的負担が大きく心配である
3. 知人・友人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や成長にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他(具体的に: _____)

問12 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人あるいは相談できる場所がありますか。
(○は1つ)

1. いる/ある
2. いない/ない

問13 **問12**で「1. いる/ある」に○をつけた方にお聞きします。

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設・NPO
5. 保健所・保健センター
6. 保育所
7. 幼稚園
8. 認定こども園
9. 民生委員・児童委員
10. 児童発達支援センター
11. かかりつけの医師
12. 区役所子育て支援課
13. その他(具体的に: _____)

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてお聞きします。

宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお聞きします。

問 14 母親の就労状況をお答えください。（○は1つ）【父子家庭等の場合は記入不要です】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問 15 問 14 で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にお聞きします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり _____ 日 1日当たり _____ 時間

問 16 問 14 で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にお聞きします。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は24時間制でお答えください。（例 8時00分、18時30分 等）
自宅勤務の場合は、勤務開始時間、勤務終了時間をお答えください。

家を出る時間 _____ 時 _____ 分 帰宅時間 _____ 時 _____ 分

問 17 問 14 で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にお聞きします。

フルタイムへの転職希望はありますか。

母親の転職希望（○は1つ）

1. フルタイムへの転職希望があり、実現の見込みがある
2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 18 父親の就労状況をお答えください。（○は1つ）【母子家庭等の場合は記入不要です】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問30 教育・保育事業を利用したい場所はどちらですか。(〇は1つ)

1. 堺市内 (お住まいの区内) 2. 堺市内 (お住まいの区外) 3. 堺市外

問31 **問29**で「2. 幼稚園」または「4. 幼稚園の預かり保育」に〇をつけ、かつ「1」、「3」、「6」～「12」にも〇をつけた方にお聞きします。

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(〇は1つ)

1. はい 2. いいえ

堺市独自の幼児教育・保育の無償化についてお聞きします。

問32 堺市では、国が実施する幼児教育・保育の無償化に加え、きょうだいの年齢や所得に制限なく第2子以降の無償化を独自に実施しています。堺市独自の無償化の内容についてご存知でしたか。(〇は1つ)

1. 知っていた 2. 知らなかった

問33 第2子以降の無償化(堺市独自の施策)は、居住地の選択や、堺市での定住の判断に影響しますか(影響しましたか)。(〇はひとつ)

1. 影響する(影響した)

⇒(理由:)

2. 影響しない(影響しなかった)

⇒(理由:)

宛名のお子さんの病気の際の対応についてお聞きします。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、幼稚園や保育所など、問24・29に示した事業をいいます。

問34 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問23で「1」に〇をつけた方)にお聞きします。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(〇は1つ)

1. あった 2. なかった ⇒ **問39**へ



問35 **問34**で「1. あった」に○をつけた方にお聞きします。

宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数（おおよそ）を数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	_____ 日
イ. 母親が休んだ	_____ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	_____ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	_____ 日
オ. 病児保育を利用した	_____ 日
カ. ベビーシッターを利用した	_____ 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	_____ 日
ク. やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	_____ 日
ケ. その他 (具体的に: _____)	_____ 日

問36 **問35**で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にお聞きします。

その際、「できれば病児保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても数字でご記入ください。なお、**病児保育事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。**

1. できれば病児保育施設等を利用したい ⇒ _____ 日 2. 利用したいとは思わない

問37 **問36**で「1. できれば病児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にお聞きします。

宛名のお子さんが病気やけがで子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター等)
4. 訪問型の病児保育事業 (病児の自宅で保育を行うサービス)
5. その他 (具体的に: _____)

問38 **問36**で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にお聞きします。

そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 知らない所へ預けるのはかわいそう
2. 病児を他人にみてもらうのは不安
3. 質に不安がある
4. 預け先の様子 (スタッフ、雰囲気等) についてよく知らないので不安
5. 利便性 (立地や利用可能時間・日数など) がよくない
6. 利用料がかかる・高い
7. 利用料がわからない
8. 父母のいずれかが仕事を休んで対応する
9. その他 (具体的に: _____)

宛名のお子さんの土曜日と日曜日・祝日や長期休暇中の
「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてお聞きします。

問39 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、保育所、幼稚園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	}	⇒ 利用したい時間帯				
2. ほぼ毎週利用したい			_____ 時 _____ 分から _____ 時 _____ 分まで			
3. 月に1~2回は利用したい						

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	}	⇒ 利用したい時間帯				
2. ほぼ毎週利用したい			_____ 時 _____ 分から _____ 時 _____ 分まで			
3. 月に1~2回は利用したい						

問40 問39の(1)または(2)で、「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にお聞きします。
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 私用、リフレッシュのため 5. その他（具体的に： _____)

問41 「幼稚園」を利用されている方（**問24**で「2」に○をつけた方）にお聞きします。

宛名のお子さんについて、春休み・夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	}	⇒ 利用したい時間帯				
2. 休みの期間中、ほぼ毎日使いたい			_____ 時 _____ 分から _____ 時 _____ 分まで			
3. 休みの期間中、週に数日利用したい						

問42 問41で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にお聞きします。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 私用、リフレッシュのため 5. その他（具体的に： _____)
--

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や 宿泊を伴う預かり事業等の利用についてお聞きします。

問43 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育のため以外に、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。

ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も数字でご記入ください。

利用している事業	年間利用日数
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	_____日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	_____日
3. ファミリー・サポート・センター (私用など理由を問わずに地域住民が子どもを預かる事業)	_____日
4. 短期入所生活援助事業：ショートステイ (児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業)	_____日
5. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを養育する事業)	_____日
6. ベビーシッター	_____日
7. その他（具体的に： _____)	_____日
8. 利用していない	

問44 **問43**で「8. 利用していない」と回答した方にお聞きします。

現在利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 質に不安がある
4. 利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. 知らない所へ預けるのはかわいそう
10. 預け先の様子（スタッフ、雰囲気等）についてよく知らないので不安
11. その他（具体的に： _____)



問45 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい不定期の教育・保育事業を利用したいと思いますか。

利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○を付け、必要な日数をご記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数(おおよそ)を数字でご記入ください。)

なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計_____日
ア. 買物や習い事等、リフレッシュ目的	_____日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、通院 等	_____日
ウ. 不定期の就労	_____日
エ. その他(具体的に: _____)	_____日
2. 利用する必要がない	

問46 **問45**で「1. 利用したい」に○をつけた方にお聞きします。

問45の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園・保育所等で子どもを預かる事業
2. 地域子育て支援拠点(親子が集まって過ごしたり、相談をしたりする場)等で子どもを預かる事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他(具体的に: _____)

問47 宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活支援事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○を付け、必要な泊数をご記入ください。(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数(おおよそ)を数字でご記入ください。)

なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計_____泊
ア. 冠婚葬祭	_____泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	_____泊
ウ. 保護者や家族の病気	_____泊
エ. その他(_____)	_____泊
2. 利用する必要はない	

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてお聞きします。

問48 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）を利用していますか。（あてはまる番号すべてに○）

それぞれ、おおよその利用回数（頻度）と利用時間帯（24 時間制でご記入ください）を数字でご記入ください。

1. 区役所子育てひろば	1 週当たり ____ 回 もしくは 1 か月当たり ____ 回程度 利用時間帯 ____ 時 ____ 分～ ____ 時 ____ 分
2. みんなの子育てひろば	1 週当たり ____ 回 もしくは 1 か月当たり ____ 回程度 利用時間帯 ____ 時 ____ 分～ ____ 時 ____ 分
3. さかいっこひろば	1 週当たり ____ 回 もしくは 1 か月当たり ____ 回程度 利用時間帯 ____ 時 ____ 分～ ____ 時 ____ 分
4. その他親子が集う場（保育所・幼稚園等の園庭開放、子育てサロン、子育てサークル）	1 週当たり ____ 回 もしくは 1 か月当たり ____ 回程度 利用時間帯 ____ 時 ____ 分～ ____ 時 ____ 分
5. 利用していない	

問49 問48のような場を利用したい日と時間帯についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）
時間帯は24 時間制でご記入ください。

1. 平日	利用時間帯 ____ 時 ____ 分～ ____ 時 ____ 分
2. 土曜日	利用時間帯 ____ 時 ____ 分～ ____ 時 ____ 分
3. 日曜日・祝日	利用時間帯 ____ 時 ____ 分～ ____ 時 ____ 分
4. 春・夏・冬休み等の長期休暇中	利用時間帯 ____ 時 ____ 分～ ____ 時 ____ 分

問50 問48のような場について、どのようなことを希望されますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 親子同士の交流、友達づくり	2. 子育て講座	3. 地域の子育て情報
4. 子育て相談	5. その他（具体的に： _____）	

問51 問48のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（○は1つ）

また、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい	1 週当たり ____ 回 もしくは 1 か月当たり ____ 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	1 週当たり ____ 回 もしくは 1 か月当たり ____ 回程度
3. すでに利用しているが、利用日数を増やしたいとは思わない	（その理由： _____）
4. 今後も利用しない	（その理由： _____）

問52 下記事業で知っているものや現在利用しているもの、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとにA～Dのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B 現在 利用している	C これまでに 利用したこと がある	D 今後 利用したい
① 子育て支援コーディネーター (認定こども園等での教育・保育や地域子育て支援事業等の情報提供や利用支援を行うため、区役所子育て支援課に相談員を配置しています)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
② 母子保健コーディネーター (妊娠期から子育て期にわたる母子保健や育児に関する悩み等に対し相談支援等を行うため、保健センターに保健師を配置しています)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ 育児支援ヘルパー (赤ちゃんを養育する方が体調不良や育児不安等により家事や育児が困難で、他に家事や育児のお手伝いをしてくれる人がいない家庭にヘルパーを派遣し、家事、育児等の支援を行います)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ 子育てアドバイザー (子育てに不安がある家庭や子育てサークル等に子育てアドバイザーを派遣します)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ 子ども医療費助成制度 (健康保険証を使って子どもが病院などにかかった時に、医療費の一部を助成する制度。1医療機関につき、1日500円まで月2日を限度に受診できる制度です)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥ さかいマイ保育園 (身近な認定こども園等を「かかりつけ保育園」として登録すると妊娠中から支援を受けられます)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦ さかい子育て応援アプリ (子育て支援情報をタイムリーに提供し、育児や家族連れの外出をサポートします)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問53 下記の児童虐待に関する連絡先を知っていますか。次のA Bのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに 連絡したことがある
① 189 (児童相談所全国共通ダイヤル)	はい いいえ	はい いいえ
② 堺市子ども虐待ダイヤル (24時間365日対応。072-241-0066)	はい いいえ	はい いいえ

すべての方に、小学校就学後の過ごし方についてお聞きします。

問 54 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

1. 自宅	週 ____ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ____ 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 ____ 日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕※1、放課後子ども教室※2	週 ____ 日くらい
5. 放課後等デイサービス（障害児通所支援）	週 ____ 日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 ____ 日くらい
7. その他（具体的に： _____）	週 ____ 日くらい

※1 「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供する取組です

本市においては、のびのびルーム、堺っ子くらぶ・のびのびルーム（一部校区のみ）として開設しております。

なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2 「放課後子ども教室」…保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生を対象に、放課後等に学校施設を活用し、学習や様々な体験・交流活動等を提供する取組です。

本市においては、一部校区において、堺っ子くらぶ・すくすく教室、小学校高学年の児童を対象に放課後ルームを開設しております。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 55 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

1. 自宅	週 ____ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ____ 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 ____ 日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕、放課後子ども教室	週 ____ 日くらい
5. 放課後等デイサービス（障害児通所支援）	週 ____ 日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 ____ 日くらい
7. その他（具体的に： _____）	週 ____ 日くらい

問 56 お子さんの小学校入学後の生活において、不安に感じていることは何かありますか。

（あてはまる番号すべてに○）

1. 友達との関係	2. 登下校の安全
3. 勉強（ついていけるか）	4. 授業（45分間授業を聞いていられるか）
5. 学校の防犯・防災対策	6. 集団への適応
7. 子どもと先生との関係	8. 運動（ついていけるか）
9. 給食	10. 学校のきまり（守れるか）
11. 保護者どうしの関係	12. 起床時間
13. 保護者と先生・学校との関係	14. 学校行事
15. その他（具体的に： _____）	16. 特に不安はない

問57 問56で「1」～「15」のいずれかに○をつけた（不安がある）方にお聞きします。
 不安なことや心配なことに対しては、何か対応をされますか（実施済みを含む）。
 （あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 家庭中心に対応する | 2. 学校に相談する |
| 3. 保護者同士で相談する | 4. 公的機関・医療機関に相談する |
| 5. その他（具体的に： _____） | 6. 特に対応しない |

すべての方に、育児休業など職場の両立支援制度についてお聞きします。

問58 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。
 また、取得していない方はその理由を番号でご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である）	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） ⇒ 理由（自由回答） _____
3. 取得していない ⇒ 理由 （下から番号を選んでご記入ください） （いくつでも） _____	3. 取得していない ⇒ 理由 （下から番号を選んでご記入ください） （いくつでも） _____

- | |
|---|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 認定こども園などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するために退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 出産前後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他（具体的に： _____） |
|---|

問62 問60で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にお聞きします。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

(2) 父親

_____歳 _____か月	_____歳 _____か月
----------------	----------------

問63 問61で実際の復帰と希望が異なる方にお聞きします。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお聞きします。

(1) 「希望」より早く復帰した方に、その理由は何ですか。(あてはまる記号すべてに○)

	(1) 母親	(2) 父親
希望する保育所に入るため	ア	ア
配偶者や家族の希望があったため	イ	イ
経済的な理由で早く復帰する必要があった	ウ	ウ
人事異動の時期に合わせるため	エ	エ
その他の理由 (①母親 _____ ②父親 _____)	オ	オ

(2) 「希望」より遅く復帰した方に、その理由は何ですか。(あてはまる記号すべてに○)

	(1) 母親	(2) 父親
希望する保育所に入れなかったため	ア	ア
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	イ	イ
配偶者や家族の希望があったため	ウ	ウ
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	エ	エ
子どもをみてくれる人がいなかったため	オ	オ
その他の理由 (①母親 _____ ②父親 _____)	カ	カ

問64 問60で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にお聞きします。

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ○は1つ)

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------



お子さんの生活習慣についてお聞きします。

問65 お子さんの生活習慣について、それぞれ教えてください。(それぞれ○は1つ)

お子さんの年齢に応じて可能な範囲でご回答ください。

(1) 朝ごはんは食べますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 毎日食べる | 2. 食べる日のほうが多い |
| 3. 食べない日のほうが多い | 4. ほとんど食べない |

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. する | 2. しない |
|-------|--------|

(3) 平日のテレビ・ビデオ（ゲームを含む）1日あたり平均視聴時間は何時間ですか。

- | | | |
|----------|----------|-------------|
| 1. 30分以内 | 2. 1時間以内 | 3. 1時間30分以内 |
| 4. 2時間以内 | 5. 2時間以上 | |

(4) 就寝時刻は何時ですか。

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 20時半より前 | 2. 20時半～21時 | 3. 21時～21時半 |
| 4. 21時半～22時 | 5. 22時～23時 | 6. 23時以降 |

ご家庭にとっての子育て全般についてお聞きします。

封筒の宛名のお子さんには限りません。

問66 あなたは、子育てを楽しんでいると感じますか。楽しさを5段階で評価してください。(○は1つ)

楽しいと感じる程度	楽しい ←————→ 楽しくない
	1 2 3 4 5

問67 お子さんは、日ごろ家庭や利用している施設等で楽しく過ごしていると思いますか。5段階で評価してください。(○は1つ)

子どもの様子	楽しく過ごしていると思う ←————→ 楽しく過ごしていないと思う
	1 2 3 4 5

問68 あなたのお住まいの地域の状況について、お子さんができてから何か変化を感じましたか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の人から声をかけてもらえるようになった 2. 困った時に助け合うことができると思えるようになった 3. この地域に住む人は信頼できる人が多いと思えるようになった 4. 地域への愛着心が深まった 5. 地域の人から助けを得られないと思うようになった 6. 騒音等の苦情を受けることがあった 7. 特に変わらない |
|---|

問 69 お住いの地域の子ども遊び場について、日ごろ感じることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 思い切り遊ぶために十分な広さがない
2. 遊び場に行っても子どもと同じ歳ぐらいの遊び仲間がいない
3. 遊び場周辺の道路が危険である
4. いつも閑散としていて寂しい感じがする
5. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない
6. 近くに遊び場がない
7. 不衛生である
8. その他 (具体的に: _____)
9. 特に感じることはない

問 70 堺市での子育て環境に満足していますか。(○は1つ)

1. たいへん満足している
2. まあ満足している
3. どちらでもない
4. 少し不満がある
5. たいへん不満である

問 71 **問 70** で「4. 少し不満がある」「5. たいへん不満である」に○をつけた方にお聞きします。
その理由をご記入ください。

問 72 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援事業、子育てをする上で希望するサポートや育児をする上で不安なことなどご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

**調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。**

